

# 牛久：学校周辺に見る自然

第37号 みずべ公園(ひたち野うしく小)

2016年10月24日発行

## < 動物のすみか ～ ⑫ 鳥のなかま >

9/27, 10/4にひたち野うしく小3年生と歩いたみずべ公園、今回は鳥のなかま。



一年中見られるカルガモ(左)。 冬鳥のコガモ(右上)。 冬鳥のハシビロガモ(右下)。

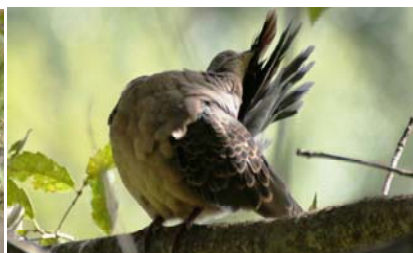
池でたくさん泳いでいたのは、カルガモ。一年中、ここで見られるカモです。カモのなかまは冬鳥ふゆどりとして日本にやってくるものが多く、この日はコガモとハシビロガモがみられました。



えさを探し水にもぐった後、岩の上で羽を広げ乾かすカワウ(左)とカルガモに混じりまわりを警戒するゴイサギ(右)。

岩の上ではこれもおなじみのカワウが、水にぬれた羽を広げ乾かしていました。カルガモに混じってくいとまりながら、まわりを警戒するゴイサギの幼鳥ようちようも見られました。夜行性やこうせいだそうです。

最後にキジバトとドバト。キジバトは地上でえさを探したり、樹上じゅじようで羽づくろいをしていました。ドバトはここではあまり見かけません。足環あしわがあり、飼育しいくされているものでしょう。【理科支援員:宮内】



地面をつついてえさを探すキジバト(左)と樹上じゅじようで羽づくろいをするキジバト(中)。手すりの上にとまるドバト(右)。